

学校だより・あすなる

校長 田崎俊一郎



季節は秋！秋もしっかりと学べる！北っ子

今年の夏が暑かったせいか、朝夕は涼しさを通り越して、少し

肌寒く感じるようになりました。季節の進むのはあっという間です。

さて、学習や運動にじっくりと取り組むにはとても良い季節です。北小では、2学期の目標でもある“北っ子は、しっかりと学べる”と子どもたち一人一人が実感できるように、日々授業改善に取り組んでいます。

3年生が取り組んでいる少人数学習では、より少ない人数で学習できるように3つのグループに分けて学習しています。9月からスタートしていますが、子どもたちは学び方にも慣れ、理解も深まっているようです。5年生では自分の理解度にしたいがい、課題を選択し学習をしていました。これまでの学習を学びなおすなど、個別に学習できるような場が工夫されていました。2年生では、算数の授業で、タブレットを効果的に使いながら、三角形と四角形の仲間わけの学習に取り組んでいました。タブレット端末を特別のものではなく、文房具のひとつとして活用することがもとめられていますが、2年生の子どもたちはしっかりと活用することができていました。日頃からしっかりと活用していることがよくわかりました。



スポーツの秋！ 進んで体を動かす北っ子！

10月10日(木)に、平戸市小学校陸上大会が開かれました。6年生が参加し、100m走、60mハードル走、走り幅跳、走高跳、ソフトボール投げ、そして選抜のリレーにチャレンジしました。1000m走では、全員が練習の成果を発揮して走ることができました。本格的な陸上のセパレートコースを走る機会は、多くはありません。その意味で貴重な経験となりました。

選択種目でも、子どもたちのがんばる姿が多く見られました。中でも走高跳は、記録を更新する児童が多く、白熱していました。目標を超えられず、悔しがら姿に、この大会にかけていた子どもの気持ちが伝わってきました。

心にのこる小学校陸上大会でした。目標に向かい努力する気持ちを今後の学校生活に生かしてほしいと思います。

